

安全
安心

笑顔の介護を!

介護の現場は、人手不足が深刻です。また、利用料、保険料の負担増で、必要なサービスを受けられない利用者が続出。安倍政権は、それでもなお社会保障費用の削減ありきの改悪を次々と打ち出し、利用者・家族も労働者も事業者も悲鳴を上げて

います。このままでは「介護離職ゼロ」を実現することは到底できません。2018年4月の介護報酬改定では安全・安心の介護実現のために、サービス拡充、利用者負担軽減とともに介護従事者の処遇改善と介護報酬の大幅アップを求めます。

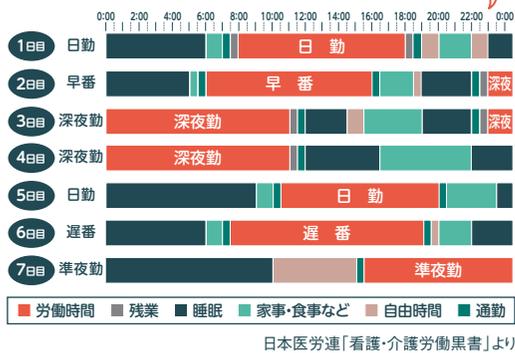
介護労働者の賃上げ・人員増を!

介護職員の給与

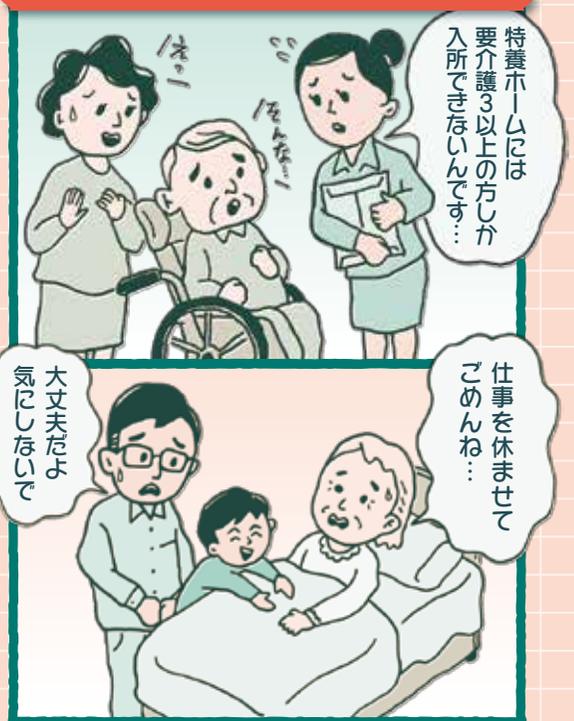


厚労省「平成28年賃金構造基本統計調査」より作成
介護職はケアマネ、ホームヘルパー、福祉施設介護員
給与額は毎月決まって支給する現金給与(残業代・手当等込、税・社会保険料天引き前)

30代 介護職 男性Aさんの生活(3交替)



利用者負担の軽減 必要な人に必要な介護を



これじゃ仕事を続けられない!



国庫負担割合の 引き上げを決議!

全国
市長会も!

介護保険財政の持続的かつ安定的な運営のため、都市自治体の個々の実態を考慮しつつ、将来にわたって都市自治体の財政負担や被保険者の保険料負担が過重とならないよう、国費負担割合を引き上げること。

持続可能で安定的な社会保障制度の構築に関する決議(平成29年6月7日)

介護報酬引き上げと 国庫負担の増額で

地域の事業所を守って

介護事業所の倒産件数

